

石油等の安定供給確保に関する調査事業費

資源エネルギー庁資源・燃料部政策課
03-3501-2773

平成30年度予算額 **1.9億円（1.9億円）**

事業の内容

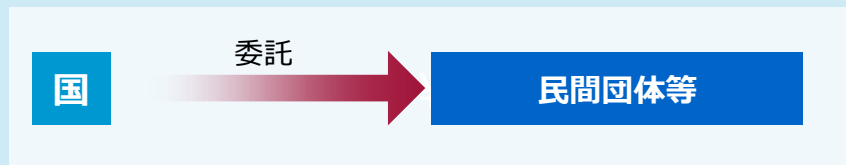
事業目的・概要

- 我が国は化石燃料のほぼ全量を海外からの輸入に依存しており、化石燃料の安定供給確保は資源政策上の重要な課題の一つとなっています。
- そのため、諸外国における資源開発の状況や、気候変動等の政策、我が国をとりまく石油・天然ガスに関する国際情勢、その他石油・天然ガスの安定供給確保に関する事項を、多面的かつ効果的に把握し、石油・天然ガスの安定供給確保のための政策立案に資する調査・分析等を行います。

成果目標

- 本事業の成果を我が国の石油・天然ガスの安定かつ低廉な供給確保に向けた政策の企画・立案等に活用します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

具体的な実施内容例は以下のとおり。

- 原油・天然ガス価格の変動要因（輸出入、生産・開発等）の評価・分析やアジアを中心とする原油・天然ガスの需給動向調査
- 石油・天然ガスの安定供給に対して影響を及ぼす各国の施策等の現状と今後の見通しに関する調査
- 石油・天然ガスを取り巻く環境として、我が国の化石燃料の有効利用、非化石燃料の効果的な利用に関する各国の取組とその政策の方向性に関する調査
- 石油製品の需給、流通実態や給油所の経営実態に関する調査
- 災害時燃料供給体制のあり方に関する検討